

# ぽれぽれ

## 自民党

第6号 [8・9月号]

前衆議院議員(神奈川4区支部長)  
松下政経塾出身  
公募で選ばれた挑戦者。

栄区 鎌倉市  
逗子市 葉山町

# 山本ともひろ

## 37歳



## 第3極に投票してはいけない — 第2の民主党政権を作る必要はない —

### 結局、自民と第3極、言ってること一緒じゃん早見表

|                             |      |                         |
|-----------------------------|------|-------------------------|
| かながわ自民党<br>国政調査会            | =    | みんなの党<br>大阪維新の会         |
| 日米同盟堅持<br>日米安保体制を基軸         | 外交   | 相互信頼に基づく<br>日米安保体制を基軸   |
| 道州制基本法の早期<br>制定後、5年以内導入     | 国と地方 | 地域主権型道州制<br>中央集権から地方分権  |
| 原発ゼロ・安定安価の<br>自然エネルギー供給     | 原発   | 脱原発・エネルギーの<br>地産地消・供給革命 |
| 地方公務員を含む<br>人件費2割削減         | 公務員  | 地方公務員を含む<br>人件費2割削減     |
| 日本が主体的役割を果たし<br>アジア太平洋自由貿易圏 | 貿易   | TPP推進<br>自由貿易圏の拡大       |
| 発送電分離<br>周波数の統一             | 電力   | 発送電分離                   |

毎日うだるような暑さだが、西では政治も熱い。第3極と言われる大阪維新の会が、分かり易いメッセージをポンポンと出し、高支持率を叩き出せば、それに便乗するかのようにみんなの党の代表も「(維新の会と)違う(政策の)部分を探す方が苦勞する」と言いマスコミも面白おかしく報道するので、当面この熱気は続くだろう。

しかし、左の早見表を見て頂ければ分かるように各党とも言葉は違うが、目指しているところは一緒、と思える政策がたくさんある。

そこで、誤解を恐れずに言えば「第3極に投票してはいけない」。なぜならば、目指しているところが一緒であるにも拘らず、分かり易いキャッチコピーや真新しさだけで第3極を選んでも結局は、「決められない政治」が続くだけだからだ。人材が豊富だと思われていた民主党でさえ、未成熟さを露呈し、今の有様である。更に未成熟な第3極に国を委ねるのは、冒険心が過ぎると言えよう。民主党と同様に第3極にも「一度やらせてみよう」などと言う余裕は、もう無い。

「決める政治」を行うには、衆参のねじれを解消し、安定した政権を作らなければならない。第3極などの少数政党が乱立するような国会では、結局、決められない政治がだらだらと続くことになる。自民党は、悪く言えば、古い既存政党だろう、だが良く言えば、半世紀にわたる与党としての経験のある成熟した政党である。

今こそ、自民党が培ってきた経験と知識を国家・国民のために使わせてもらいたい。

私たちが公募で選んだ 山本ともひろ君を よろしくお願ひします。

栄区 市議会議員 奥石且子 元市議会議員 角田宏子  
元県議会議員 保阪努 青年副局長 志田一宏  
鎌倉市 県議会議員 中村省司 市議会議員 前川綾子  
市議会議員 池田実 市議会議員 渡辺昌一郎  
市議会議員 中沢克之 元市議会議員 伊藤玲子

逗子市 市議会議員 眞下政次 市議会議員 岡本勇  
市議会議員 丸山治章 元県議会議員 矢部房男  
元市議会議員 須田隆 元市議会議員 草柳博  
葉山町 町議会議員 笠原俊一 町議会議員 中村文彦  
前町会議員 加藤清 前町会議員 鈴木知一

## 政治家って普段何してるの??

誰もが疑問に思うこと！その疑問に山本ともひろが、twitterとFacebookを使いお答えします。そこには、普段考えもしなかった政治家の活動や苦悩があります。アクセス、フォローお待ちしております。



## 山本ともひろ プロフィール

昭和50年(1975年)生まれ 37歳 鎌倉在住  
 ○関西大学 卒業  
 ○京都大学 大学院 修了  
 ○(財)松下政経塾 卒塾 (21期)  
 ○米国ジョージタウン大学 客員研究員、その後、会社員を経て  
 ○平成17年(2005年)衆院選 京都2区(近畿) 初当選  
 ○平成21年(2009年)衆院選に立候補するも惜敗  
 ○平成23年(2011年)公募により党衆院神奈川4区支部長に就任



# 事業継承の精神を守る

—愛着ある土地、引き継ぎたい  
家業のため民法改正を—

現在、かながわ自民党の国政調査会において党の政策検証を行っており、私は、農業政策を担当している。これからの農政を考えると農業だけでなく税制を考えなければならないと分かった。

例えば、相続税をみれば農地を遺族が法定相続分に従い分け、税を納めなければならない。土地は小分けになり狭くなる上に税負担が重くのしかかる。これでは農業を維持していくことは難しい。

そこで民法900条の改正が求められる。後継者が農業を続けていくことを条件に農地を法定相続分の対象とせずに後継者に引き継ぐのだ。勿論、農業を廃業する際は、その土地は改めて法定相続分の対象とする。これにより親族間で土地を巡る無用な争いも避けられるだろう。

加えて、相続税の問題として都市農業の場合に限り、農業に従事することを条件に農地以外の財

産を相続した際に、農業だけで生活できない現状を鑑み、農業外収入を確保するために相続税の納税猶予を与える。農業を廃業する際には、猶予を失効させ納税義務を課せばよい。あくまでも農業により生活が出来るようになるまでの時限的措置とする。将来的には、農業従事者が農業で生活できるようにすべきである。国民が、安心して従事し、安心して食すことの出来る農業を確立することが日本の農業政策のあるべき姿だ。

と、ここまでは、農業や農家だけの話しじゃないか、で終わるのだが、考えて見るとこの話しは、他の職業でも同じなのである。町工場でも八百屋でも床屋でも同じことが言える。愛着のある土地や家業を守って行くことは、即ち我々の郷土を守ることであり、その先には国を守ることが見えてくる。そのために民法900条の改正が必要とあらば、立法府において唯一の保守政党である我々の出番だ。

## あなたの駅は何枚でしょう? ぼれぼれ通信 vol.05

山本ともひろ後援会機関紙「ぼれぼれ通信」を4区内の右記の駅で朝の6:30~8:30までの2時間駅頭活動をさせて頂き本紙を配布させて頂いております。雨の日は、鞆と傘をお持ちの皆様が多いので、駅頭活動は行っていません。

6月と7月の配布状況は右の通りです。皆様のご利用の駅はどのような状況でしょうか?

| 駅名        | 6月     | 枚数  | 7月     | 枚数  | 前月比 |
|-----------|--------|-----|--------|-----|-----|
| 逗子駅       | 1日(金)  | 554 | 2日(月)  | 426 | ▲   |
| 新逗子駅      | 4日(月)  | 264 | 3日(火)  | 370 | ◇   |
| 鎌倉駅(東口)   | 5日(火)  | 400 | 4日(水)  | 372 | ▲   |
| 鎌倉駅(西口)   | 7日(木)  | 436 | 5日(木)  | 400 | ▲   |
| 大船駅(西口)   | 15日(金) | 436 | 13日(金) | 487 | ◇   |
| 大船駅(モレド口) | 8日(金)  | 400 | 6日(金)  | 428 | ◇   |
| 大船駅(東口)   | 12日(火) | 321 | 10日(火) | 289 | ▲   |
| 大船駅(笠間口)  | 11日(月) | 535 | 9日(月)  | 542 | ◇   |
| 本郷台駅      | 13日(水) | 491 | 11日(水) | 387 | ▲   |
| 港南台駅      | 14日(木) | 280 | 12日(木) | 138 | ※1  |

※7月23日は、強風と雨により途中で中止した為、比較対象不可

6月合計 4,117

7月合計 3,839

▲

## 山本ともひろ世界を読む Vol.05

尖閣諸島を東京都が買い取ると表明し、購入のための寄付金も10億円を超え、注目を集めている。

一方、気になる記事をThe Washington Post(7月24日)で見つけた。中国国防大学戦略研究所の所長のJin Yanan少将が「魚釣島(尖閣諸島の一島)に限って議論するのは、狭すぎる。沖縄を越え琉球列島全ての所有権の帰属を問うべきだ」と国営ラジオで発言したと報じている。

前号の本紙でも述べたが、尖閣諸島は「無主地先占の法理」により我が国に帰属すると考えるのが自然であろう。沖縄県は、言うまでもない。

しかし、中国の現役の将官が公共の電波において平然と暴論を展開しているのが、驚きを越え怖さを感じさせる。

少し気になったのは、このような中国の尖閣諸島問題に対する動きを日本の報道各社が取り上げていないことだ。対立を煽る必要はないが、相手が何を考えているのかは知る必要がある。活発な報道に期待したい。

## 夏期インターン生 大募集!

夏休みを有意義に過ごすために当事務所のインターンシップ制度を活用してみませんか?

インターン生としての参加とは言え、秘書と同じスケジュールで政治の分野で実戦経験を積むことが可能です。

なお、インターンシップの参加は大学1、2年生でも問題ありません。下記事務所までご連絡下さい。

## ぼれぼれ通信の由来

ぼれぼれとは、ケニアの公用語のスワヒリ語で「ゆっくり、ゆっくり」という意味。一度に全てを変えることは無理だけど、それでも諦めずにゆっくりでも、少しずつでも政治を変えていきたい。それを誰かが、やらなければ、この国は良くなる。その活動をお知らせする本紙でご報告します。

私は、ケニア・タンザニア米国大使館同時爆破テロの現場(ケニア)に居合わせ、政治を志すきっかけとなりました。だから、その国の言葉を使うことにしました。twitterやFacebookのアカウントのpolepoleもその思いからです。本紙をどうか末永くご愛読の程よろしくお願ひ申し上げます。